令和８年８月１４日（金）

質問回答書

物品・委託役務の名称　　　奈良県道路防災情報システム開発委託

上記の物品・委託役務に係る質問について、次のとおり回答します。

項番	仕様書の該当箇所	質問内容	回答内容
1	入札説明書:P.2「３　競争入札に参加する者に必要な資格（４）」 契約書案：P.１「第２条第１項第２号（契約保証金の免除要件：種類及び規模をほぼ同じくする契約)」 様式Ｂ：契約履行実績証明書	競争入札参加資格、および実績の評価において求められる「元請実績」および「種類及び規模をほぼ同じくする契約」の適合性について質問いたします。 同一の「道路管理（防災）情報システム」に対する開発・改修業務であって、発注機関（国または地方公共団体）の予算都合等により、同一システムの一連の改修業務が複数（例：5 契約）に分割して発注・履行された元請実績がございます。 個々の分割契約の金額は本業務の予定価格（131,021,330 円）に達しませんが、これら一連の分割契約を合算した総額が本業務の予定価格と同等以上の規模となる場合、これらを 1 つのシステムに関する同規模の実績として合算し、「種類及び規模をほぼ同じくする実績」として認めていただけますでしょうか。	競争入札参加資格の確認においては、元請実績が本業務の予定価格に達しているか否かではなく、道路情報又は道路防災を取り扱うシステム開発業務の元請実績が確認できるかを基準として判断します。したがって、公告等で示している条件に適合する元請実績について、ご提出くださいますようお願いいたします。
2	仕様書:P.20「8.1 情報セキュリティポリシーの遵守と品質管理」	仕様書 8.1 に規定されている各種認証（IS09001、および IS027001 またはプライバシーマーク）の「資格証の写し」の提出タイミングについて質問いたします。 本資格証の写しについては、入札参加申請書（様式Ａ等）の提出（8 月 19 日締切）に合わせて提出する、という理解でよろしいでしょうか。 提出の時期および方法についてご教示ください。	資格証の写しは、入札参加資格確認に用いる書類として、入札参加申請書の提出時に併せて提出してください。提出方法は、入札参加申請書に記載の通りです。なお、仕様書 8.2 で、クラウドのサービスの安全性を証明できる資料の写しの提出を求めていますので、併せて提出をお願いいたします。
3	提案書作成要領:P.2「第２ 提案書（任意様式）の作成　1　書式（5)」および「２　提案資料における留意事項（4)」	提案書本文の「10 ページ制限」の対象外となる資料の範囲について、以下 2 点確認させてください。 ①　書式(5)において、制限の対象外として明記されている「付属資料」とは、具体的にどのような資料を想定されているか、その対象範囲や定義をご教示ください。 ②留意事項(4)にて「別途専門用語集を作成すること」とされている「専門用語集」についても、提案書本文とは別に別添等で提出するものであるため、同じく「10 ページ制限」のカウントには含まれない（カウント外となる）という理解でよろしいでしょうか。	付属資料は、提案書を補完するための参考資料を想定しており、主に専門用語集を想定しています。そのため、専門用語集については 10 ページ制限のカウントには含まれません。

項番	仕様書の該当箇所	質問内容	回答内容
4	【委託仕様書　P.2】2.本業務の内容・構築方針 2.1.調達範囲 2.1.1.システム構築に係る調達範囲現地設備対応：対象となる IP 化済み道路情報板（15 面を想定）をクラウド上の本システムへ直接接続させるために必要となる、道路情報板側の通信先設定変更等の現地改修作業一式。	現地改修作業は道路情報板管理事業者の支援が得られる前提でよろしいでしょうか。	記載の認識のとおりです。
5	【委託仕様書　P.2】2.本業務の内容・構築方針 2.1.調達範囲 2.1.1.システム構築に係る調達範囲現地設備対応：対象となる IP 化済み道路情報板（16 面を想定）をクラウド上の本システムへ直接接続させるために必要となる、道路情報板側の通信先設定変更等の現地改修作業一式。	通信仕様をご教示お願いします。	通信は、現場の道路情報板とクラウド上の本システムを閉域網（フレッツ VPN ワイドや KCN 等）で直接かつ安全に接続する構成を前提とします。制御インターフェースは現行仕様での接続を想定しており、詳細な通信仕様は仕様書別冊 5「クラウド移行対象 道路情報板システム構成図」の確認をお願いいたします。
6	【委託仕様書　P.5】2.本業務の内容・構築方針 2.1.調達範囲 2.1.2.システム構築方針（5）UX（ユーザーエクスペリエンス）を重視した「現場主体」の設計	「奈良県調達ガイドライン」をご教示お願いいたします。	本調達は、仕様書に記載のとおり奈良県情報システム調達ガイドラインの趣旨に基づいて進めるものです。提案に当たっては、仕様書に記載の方針に沿ってご対応いただきますようお願いいたします。
7	【委託仕様書　P.6】3.業務機能要件 3.1.調達対象となる業務機能要件 3.1.1 機能要件(4)道路情報板監視・制御機能（クラウド再構築）トンネル非常警報設備連動機能	対象トンネルは何か所でしょうか。	対象トンネル数については、仕様書別冊 5「クラウド移行対象 道路情報板システム構成図」で定めるトンネル非常警報設備連動の対象箇所によるものとし、詳細は契約後に発注者と協議の上、確定するものとします。

項番	仕様書の該当箇所	質問内容	回答内容
8	【委託仕様書　P.6】3.業務機能要件3.1.調達対象となる業務機能要件3.1.1機能要件(4)道路情報板監視・制御機能（クラウド再構築）トンネル非常警報設備連動機能	トンネル～クラウド間の接続構成をご教示お願いいたします。（情報板との接続は、閉域網を利用して直接クラウドに接続する構成）	道路情報板と同様に、閉域網を用いてクラウド上の本システムへ直接かつ安全に接続する構成とします。
9	【委託仕様書　P.6】3.業務機能要件3.1.調達対象となる業務機能要件3.1.1機能要件(4)道路情報板監視・制御機能（クラウド再構築）トンネル非常警報設備連動機能	トンネル非常警報設備とのIFなど通信仕様をご教示お願いいたします。	トンネル内の押しボタン押下等の異常信号を本システムで受信し、対象の道路情報板へ注意喚起表示を自動出力できる構成とします。詳細な接続仕様については、契約後に発注者および道路情報板管理事業者と協議の上、確定するものとします。
１０	【委託仕様書　P.6】3.業務機能要件3.1.調達対象となる業務機能要件3.1.1機能要件(4)道路情報板監視・制御機能（クラウド再構築）トンネル非常警報設備連動機能	トンネル非常警報設備側の改修は見積範囲外の認識でよろしいでしょうか。	記載の認識のとおりです。
１１	【委託仕様書　P.7】3.1.1 (4)道路情報板監視・制御機能（クラウド再構築）	本システムに取り込む対象は、IP 化済み道路情報板（15 面）と連携するために情報板との連携に必要なIFをご教示お願いいたします。	現場の道路情報板とクラウド上の本システムを閉域網（フレッツ VPN ワイドや KCN 等）で直接かつ安全に接続する構成とします。詳細な接続仕様については、契約後に発注者および道路情報板管理事業者と協議の上、確定するものとします。
１２	【委託仕様書　P.8】3.1.1 (4)道路情報板監視・制御機能（クラウド再構築）トンネル非常警報設備連動機能	トンネル非常警報設備連動機能でトンネル内の押しボタン押下等の異常信号を受信する必要があります。トンネル非常警報設備との連携に必要なIFをご教示お願いいたします。	トンネル内の押しボタン押下等の異常信号を本システムで受信し、対象の道路情報板へ注意喚起表示を自動出力できる連携仕様とします。接続は、クラウド上の本システムを介して行うものとし、詳細な接続仕様については、契約後に発注者および道路情報板管理事業者と協議の上、確定するものとします。
１３	【委託仕様書　P.8】3.1.1 (4)道路情報板監視・制御機能（クラウド再構築）トンネル非常警報設備連動機能	トンネル非常警報設備連動機能の接続系統をご教示お願いいたします。また、下記の流れで認識あってますでしょうか。【現状】トンネル設備　→　高田土木事務所（MC）　→　道路情報板【更新後】トンネル設備　→　クラウド（新MC）　→　道路情報板	記載の認識のとおりです。接続系統は、トンネル設備から本システムへ連動し、クラウド上の新 MC を経由して道路情報板へ出力する構成とします。

項番	仕様書の該当箇所	質問内容	回答内容
１４	【委託仕様書 P.14】5.2.1.テスト方法表5 試験工程および実施主体一覧特記事項ⅳ.道路情報板の接続試験方針	「試験は、道路情報板管理事業者の支援で行う」とありますが、道路情報板管理事業者への支援依頼は発注者殿から行われるものとし、試験にかかる道路情報板管理事業者の支援費用は見積対象外でよろしいでしょうか。	記載の認識のとおりです。
１５	【委託仕様書 P.24】別冊１機能要件一覧1. 【FN-01】河川情報システム連携1.2. 連続雨量の積算・監視1.2.3.降雨中断判定	降雨の中断判定は全土木事務所とも同条件でよろしいでしょうか。	土木事務所ごとに異なる運用をしているものとします。降雨中断判断の詳細については、契約後に発注者と協議の上、確定するものとします。